

令和 7 年度

学 校 概 要



校 歌

作詞 青木利夫
作曲 大出孝祐

わきあがる 声たからかに
たくましく 夢ぞだつ庭
学びあう友よ 手をと
り
ゆたかなる 心すなおに
伸びゆかん
古山小学校

夕顔の花 清らかに
栄えゆく 町に育ちて
学びあう友よ 明るく
ゆたかなる 心やさしく
幸をよぶ
古山小学校

ふきあがる 水輝きて
友情のめぐる この池
学びあう友よ はげみて
ゆたかなる 心ひとつに
はばたかん
古山小学校

しもつけしりつこやましょうがっこう

下野市立古山小学校

所在地 〒329-0502 栃木県下野市下古山三丁目1番地9

TEL 0285-52-1132 FAX 0285-52-1162

E-mail : ss077@school.shimotsuke.ed.jp

HP : http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e_school/koyama/

沿革

S44. 4. 1	栃木県下都賀郡石橋町立古山小学校創立	16. 11. 30	マレーシア青年協議会との交流会
	学級数 普通 12 特殊 1	17・18 年	町教委・市教委指定「英語活動」
	児童数 322 名 教職員数 16 名	18. 1. 10	合併により校名変更「下野市立古山小学校」
	昭和 44 年度は名目統合のため、上古山小学校、下古山小学校を分教室として、本部を下古山教室におく	18 年度	文科省指定「地域ぐるみ学校安全体制整備事業」指定校
45. 2. 7	古山小学校「手をつなぐ親の会」創立	19・20 年	文科省指定「小学校における英語活動等国際理解活動推進事業」拠点校
45. 3. 31	古山小学校新校舎、公仕室竣工	20. 10. 10	南校舎耐震工事検査完了
45. 6. 10	古山小学校校章制定	20. 11. 28	英語活動研究発表会
45. 7. 21	水泳プール竣工	21. 10. 13	南校舎大規模工事検査完了
47. 1. 31	体育館竣工	21. 11. 7	創立 40 周年記念式典
47. 3. 23	交通教育センター竣工	23. 8. 31	北校舎耐震工事検査完了
47・48 年	県指定音楽実験学校	24. 8. 31	北校舎大規模改修工事検査完了
50. 2. 25	校歌制定、発表会開催	26. 2. 18	体育館竣工式
51. 3. 31	文部大臣表彰（学校基本調査）	27. 3. 25	給食室改築工事完了
52. 3. 25	北校舎落成	27. 8. 31	空調設備設置工事検査完了
52. 9. 30	交通功労団体として表彰（県警本部長）	28. 9. 30	駐車場整備工事検査完了
54. 2. 23	創立 10 周年記念式典、記念誌発行	28. 10. 15	旧給食室改修工事検査完了
56. 3. 31	北小学校分離、スクールバス廃止	29. 5. 23	プール・正門改修工事検査完了
56 年度	県教委指定同和教育推進学校	30. 10. 19	栃木県優良学校表彰（学習指導）
H1. 11. 17	創立 20 周年記念式典	R1. 7. 19	日産財団理科教育賞受賞
2. 1. 31	町指定視聴覚教育研究発表会	1. 11. 22	マレーシア青年協議会との交流会
3. 4. 1	ボランティア活動普及事業協力校	1. 11. 30	創立 50 周年記念式典
4. 10. 2	マレーシア青年協議会との交流	2. 3. 4～	22 4. 13～5. 1 感染症予防のための臨時休業
H5 年度	県指定高齢者福祉教育実践モデル推進校 健康づくりモデル校	4. 2. 18～	3. 23 まん延防止措置等重点措置継続による短縮日課
H6 年度	県指定高齢者福祉教育啓発推進事業	5. 4. 1	県教委推薦「歯と口の健康づくり推進事業」
H7. 11. 11	創立 30 周年記念式典、記念誌発行	6. 2. 5	留守番電話設置
12・13 年	文部省指定「教育ボランティアの活用」	6. 10. 8	創立立 55 周年記念式典
		6. 11. 22	歯・口公開研究発表大会

学校教育目標

学校教育目標「豊かな心と健康な体を持ち、自ら考え正しく判断し、実践できる子どもの育成」
めざす児童像 進んで学ぶ子ども（知） 心ゆたかな子ども（徳） たくましい子ども（体）

本年度の努力点と具体策

（１）「学ぶ力」を育む学習指導の推進

- ア 基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図る。
- イ 「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業の充実・改善を図る。
- ウ 「学び方」の指導を通して、自力解決能力を高める。 エ **タイピング力の育成**
- オ 「しもつけ未来学習」等外国語教育の充実を図る。（英語いっぱい）
- カ 読書習慣の定着と読書内容の充実（「家読」の推進）を図る。 ※「下野市新聞の日」の充実

（２）認め励ます指導を基本とする心の教育と「誰もが楽しく居心地のよい学級」づくりの推進

- ア 信頼関係を基盤とした、安心感のもてる学級経営を行う。
- イ 多様性を認め合い、仲間意識や自己有用感が高まる場、人間関係を構築するための場を意図的・計画的に設定する。
- ウ 道徳的な価値を自覚し、自己の生き方を考える道徳科の授業改善と評価
- エ 特別活動の充実を通して、自己有用感、主体性や協調性、責任感や社会性、人への思いやりなどを育む。
- オ 「当たり前のことを当たり前」の指導を行い、望ましい生活習慣、行動様式や自己指導能力を育む。
- カ 全教育活動を通した児童指導の推進を図る。 キ 特別な支援を必要とする児童の困り感やニーズを把握して特別支援教育を充実させる。
- ク 教育環境の整備

合い言葉 「英語いっぱい」「音楽いっぱい」「草花いっぱい」「笑顔いっぱい」

（３）自らの健康を考え、実践できる力を育む健康教育の充実

- ア 体力の向上を図る指導を充実させる。 イ 健康教育上の課題を明確にし、家庭と連携しながら望ましい生活習慣の確立に努める。
- ウ 危機管理体制の確立と安全管理の徹底を図る。

（４）「地域とともにある学校」の推進

- ア 地域の環境や人材をはじめ、地域の教育資源を生かした学習を積極的に取り入れる。
- イ 保護者や地域住民とのつながりを大切にし、よりよい関係をつくる。
- ウ 石橋中学校区小中一貫教育を推進し、9 年間で繋ぐ共通指導と、教師間、児童生徒間の交流活動を進める。

（５）教職員の資質・能力の向上

- ア 「チーム古山」として、明るく風通しのよい職場環境を構築する。
- イ 現職教育と自己研修の推進並びに、学校課題研究の推進・充実
- ウ 報告・連絡・相談を徹底するとともに、PDCA サイクルによる教育計画や業務の改善
- エ 教職員の服務の厳正と危機管理意識の高揚に努める。
- オ 事務管理の敏速化に努める。 カ 施設・設備及び教具等の整備と適正な管理に努める。（整理整頓）